建設リサイクル法に関する工事実施要領

記載例集

平成23年10月1日

日本下水道事業団

目 次

[別紙１ 1](#_Toc297802195)

[工　程　表 2](#_Toc297802196)

[別表１ 3](#_Toc297802197)

[別表２ 4](#_Toc297802198)

[別表３ 5](#_Toc297802199)

[別紙２-１ 6](#_Toc297802200)

[別紙２-２ 7](#_Toc297802201)

[別紙２-３ 8](#_Toc297802202)

[別紙３ 9](#_Toc297802203)

[別紙４ 10](#_Toc297802204)

[別紙５ 11](#_Toc297802205)

[別紙６ 12](#_Toc297802207)

[別紙７ 13](#_Toc297802208)

[別紙８-１ 14](#_Toc297802209)

[別紙８-２ 15](#_Toc297802210)

[別紙８-３ 16](#_Toc297802211)

# 別紙１

説 　明 　書

落札の年月日以降

契約日以前

令和○○年○○月○○日

（発注者）

日本下水道事業団　　　○○○○　様

 氏名　　（法人にあっては商号又は名称及び代表者の氏名）

 （郵便番号○○○－○○○○）電話番号　○○－ ○○○○ － ○○○○

 住所　東京都千代田区　○○町　○○番　○○号

 建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律第12条第1項の規定により、対象建設工事の分別解体等の計画等に係る事項について説明します。

記

１．工事の名称　　　○○市　○○浄化センター　　○○○○建設工事

２．工事の場所　 ○○県△△市□□町△△丁目地先

３．説明内容　　　別添資料のとおり

４．添付資料（該当する事項の□欄に、「レ」を付すか「■」にすること。）

①別表（別表1～3のいずれかに必要な事項を記載したもの）

□別表1（建築物に係る解体工事）

□別表2（建築物に係る新築工事等（新築・増築・修繕・模様替））

■別表3（建築物以外のものに係る解体工事又は新築工事等（土木工事等））

 ②工程の概要を示す資料（できるだけ図面、表等を利用する。）

■工程表

③都道府県知事発行の処理施設の許可書の写し　　　■許可書の写し

# 工　程　表

（○○○○工事の作業工程）

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 作業内容 | １月 | ２月 | ３月 | ４月 | ５月 | ６月 | 7月 | 備考 |
| 機器設計 |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 機器製作 |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 土工 |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 本体工 |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 周辺整備工 |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 撤去工 |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 跡片付け工 |  |  |  |  |  |  |  |  |

* 工程表の様式は特に定めていない（様式自由）

別表１　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 (A4)

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 建築物に係る解体工事

分別解体等の計画等

|  |  |
| --- | --- |
| 建築物の構造 | 木造　□鉄骨鉄筋コンクリート造　□鉄筋コンクリート造□鉄骨造　□コンクリートブロック造　□その他 （　　　　　　　　　 ） |
| 建築物に関する調査の結果 | 建築物の状況 | 築年数　30　年、棟数　1　棟その他（ 　　　　　 ） |
| 周辺状況 | 周辺にある施設　住宅　□商業施設　学校 □病院 □その他（ 　　　　 　）敷地境界との最短距離　約　1　ｍその他（ 住宅密集地 　　 ） |
| 建築物に関する調査の結果及び工事着手前に実施する措置の内容 |  | 建築物に関する調査の結果 | 工事着手前に実施する措置の内容 |
| 作業場所 | 作業場所　□十分　不十分その他（狭いため隣地の使用許可必要 ） | 隣地使用の承諾、道路使用許可等 |
| 搬出経路 | 障害物　□有（　　　）　無前面道路の幅員　約　4　ｍ通学路　□有　無その他（大型車交通不可 ） | 交通整理員の常駐、２ｔトラックで搬出 |
| 残存物品 | 有（エアコン　　　　　　　　　　　　　）□無 | 工事施工までに搬出する旨確認済み |
| 特定建設資材への付着物 | 有（吹き付けアスベスト　　　　　　　　）□無 |  |
| その他 | ○○○○ | ○○○○ |
| 工程ごとの作業内容及び解体方法 | 工程 | 作業内容 | 分別解体等の方法 |
| ①建築設備・内装材等 | 建築設備・内装材等の取り外し有　□無 | 　手作業□　手作業・機械作業の併用併用の場合の理由(　　　 　 ) |
| ②屋根ふき材 | 屋根ふき材の取り外し有　□無 | □　手作業　手作業・機械作業の併用併用の場合の理由(　　　　　) |
| ③外装材・上部構造部分 | 外装材・上部構造部分の取り壊し有　□無 | □　手作業　手作業・機械作業の併用 |
| ④基礎・基礎ぐい | 基礎・基礎ぐいの取り壊し有　□無 | □　手作業　手作業・機械作業の併用 |
| ⑤その他 ( 　) | その他の取り壊し□有　無 | □　手作業□　手作業・機械作業の併用 |
| 工事の工程の順序 | 上の工程における①→②→③→④の順序□その他 (　　　　　　　 　　　　　　　　　　　　　　　　)その他の場合の理由 (　　　　　　 　　　　　　　　　　　　　 ) |
| 内装材に木材が含まれる場合 | ①の工程における木材の分別に支障となる建設資材の事前の取り外し可　□不可不可の場合の理由（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| 建築物に用いられた建設資材の量の見込み | 　　　 40 トン |
| 廃棄物発生見込量 | 特定建設資材廃棄物の種類ごとの量の見込み及びその発生が見込まれる建築物の部分 | 種類 | 量の見込み | 発生が見込まれる部分 (注) |
| コンクリート塊 | 10 トン | □①　□②　□③　④□⑤ |
| □ｱｽﾌｧﾙﾄ･ｺﾝｸﾘｰﾄ塊 | トン | □①　□②　□③　□④□⑤ |
| 建設発生木材  | 25 トン | ①　②　③　□④ □⑤ |
| (注)　①建築設備・内装材等　②屋根ふき材　③外装材・上部構造部分　④基礎・基礎ぐい　⑤その他 |
| 備　考 |

 　　□欄には、該当箇所に「レ」を付すこと。

別表２　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 (A4)

　　　　　　　　　　　　　　　　　建築物に係る新築工事等（新築・増築・修繕・模様替）

分別解体等の計画等

|  |  |
| --- | --- |
| 使用する特定建設資材の種類 | コンクリート　コンクリート及び鉄から成る建設資材アスファルト・コンクリート　木材 |
| 建築物に関する調査の結果 | 建築物の状況 | 築年数　 40 年、棟数　1 棟その他（ 　　　　　 ） |
| 周辺状況 | 周辺にある施設　住宅 商業施設　□学校 □病院 □その他（ 　　　　 　）敷地境界との最短距離　約　10　ｍその他（ 　　 ） |
| 建築物に関する調査の結果及び工事着手前に実施する措置の内容 |  | 建築物に関する調査の結果 | 工事着手前に実施する措置の内容 |
| 作業場所 | 作業場所　十分　□不十分その他（ 更地 　） | 道路使用許可等 |
| 搬出経路 | 障害物　□有（　　　）　無前面道路の幅員　約　10　ｍ通学路　□有　無その他（ ） | 近隣住民自治会との交通整理員常駐による事前了解あり |
| 特定建設資材への付着物（修繕・模様替工事のみ） | □有（　　　　　　　　　　　　　　　）□無 |  |
| その他 | ○○○○ | ○○○○ |
| 工程ごとの作業内容及び解体方法 | 工程 | 作業内容 |
| ①造成等 | 造成等の工事 有　□無 |
| ②基礎・基礎ぐい | 基礎・基礎ぐいの工事　有　□無 |
| ③上部構造部分・外装 | 上部構造部分・外装の工事　有　□無 |
| ④屋根 | 屋根の工事　有　□無 |
| ⑤建築設備・内装等 | 建築設備・内装等の工事　有　□無 |
| ⑥その他 ( 仮設 　) | その他の工事　有　□無  |
| 廃棄物発生見込量 | 特定建設資材廃棄物の種類ごとの量の見込み並びに特定建設資材が使用される建築物の部分及び特定建設資材廃棄物の発生が見込まれる建築物の部分 | 種類 | 量の見込み | 使用する部分又は発生が見込まれる部分 (注) |
| コンクリート塊 | 1,300 トン | ①　②　③　④⑤ ⑥ |
| ｱｽﾌｧﾙﾄ･ｺﾝｸﾘｰﾄ塊 | 200 トン | □①　□②　□③　□④□⑤ ⑥ |
| 建設発生木材  | 65 トン | □①　□②　□③　□④ □⑤ ⑥ |
| (注)　①造成等　②基礎　③上部構造部分・外装　④屋根　⑤建築設備・内装等　⑥その他 |
| 備　考 |

 　　□欄には、該当箇所に「レ」を付すこと。

別表３　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 (A4)

　　　　　　　　　　　　 建築物以外のものに係る解体工事又は新築工事等（土木工事等）

分別解体等の計画等

|  |  |
| --- | --- |
| 工作物の構造（解体工事のみ） | □鉄筋コンクリート造　□その他 （　　　　　　　　　 ） |
| 工事の種類 | 新築工事　□維持・修繕工事　□解体工事 |
| □電気　□水道　□ガス　□下水道　□鉄道　□電話通常は無しその他（　配電盤基礎等　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| 使用する特定建設資材の種類（新築・維持・修繕工事のみ） | □コンクリート　□コンクリート及び鉄から成る建設資材□アスファルト・コンクリート　□木材 |
| 工作物に関する調査の結果 | 工作物の状況 | 築年数　　　　年その他（ 　　　　　 ） |
| 周辺状況 | 周辺にある施設　住宅　商業施設　□学校 病院 □その他（ 　　　　 　）敷地境界との最短距離　約　5　ｍその他（ 道路上交通量多し、民家が密集 　　 ） |
| 工作物に関する調査の結果及び工事着手前に実施する措置の内容 |  | 工作物に関する調査の結果 | 工事着手前に実施する措置の内容 |
| 作業場所 | 作業場所　十分　□不十分その他（工作物の置き場所あり ） | 支障なし |
| 搬出経路 | 障害物　□有（　　　）　無前面道路の幅員　約　10　ｍ通学路　□有　無その他（現況道路使用のため問題なし） | 支障なし |
| 特定建設資材への着物（解体・維持・修繕工事のみ） | □有（　　　　　　　　　　　　　　　）無 |  |
| その他 |  |  |
| 工程ごとの作業内容及び解体方法 | 工程 | 作業内容 | 分別解体等の方法 |
| ①仮設 | 仮設工事　□有　無 | □　手作業□　手作業・機械作業の併用 |
| ②土工 | 土工事 　□有　無 | □　手作業□　手作業・機械作業の併用 |
| ③基礎 | 基礎工事　□有　無 | □　手作業□　手作業・機械作業の併用 |
| ④本体構造 | 本体構造の工事 　□有　無 | □　手作業□　手作業・機械作業の併用 |
| ⑤本体付属品 | 本体付属品の工事　□有　無 | □　手作業□　手作業・機械作業の併用 |
| ⑥その他 ( 配電盤等基礎　　) | その他工事 　有　□無 | □　手作業　手作業・機械作業の併用 |
| 工事の工程の順序 | □上の工程における⑤→④→③の順序通常は無し□その他 (　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　)その他の場合の理由 (　 　　　　　　　　　　　　　 ) |
| 建築物に用いられた建設資材の量の見込み（解体工事のみ） |  トン |
| 廃棄物発生見込量 | 特定建設資材廃棄物の種類ごとの量の見込み（全工事）並びに特定建設資材が使用される工作物の部分（新築・維持・修繕工事のみ）及び特定建設資材廃棄物の発生が見込まれる工作物の部分（新築・維持・修繕工事のみ） | 種類 | 量の見込み | 使用する部分又は発生が見込まれる部分 (注) |
| コンクリート塊 | 0.2 トン | □① □② □③ □④ □⑤ ⑥ |
| □ｱｽﾌｧﾙﾄ･ｺﾝｸﾘｰﾄ塊 |  トン | □① □② □③ □④ □⑤ □⑥ |
| 建設発生木材  | 0.02 トン | □① □② □③ □④ □⑤ ⑥ |
| (注)　①仮設　②土工　③基礎　④本体構造　⑤本体付属品　⑥その他 |
| 備　考 |

* 欄には、該当箇所に「レ」を付すこと

# 別紙２-１

別表１，２，３との食い違いが見られるので注意すること

法第13条及び省令第4条に基づく書面

　　　　　　　　　　　　　 　　 　建築物に係る解体工事

　１．分別解体等の方法　　　　　　　　　　　　　　　　（該当事項の□欄に「レ」を付すか「■」とする）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 工程ごとの作業内容及び解体方法 | 工 程 | 作 業 内 容 | 分別解体等の方法（解体工事のみ） |
| ①建築設備・内装材等 | 建築設備・内装材等の取り外し■ 有 　　 □ 無 | ■ 手作業□ 手作業・機械作業の併用併用の場合の理由（　　　　　） |
| ②屋根ふき材 | 屋根ふき材の取り外し■ 有 　　□ 無 | □ 手作業■ 手作業・機械作業の併用併用の場合の理由（　　　　　） |
| ③外装材・上部構造部分 | 外装材・上部構造部分の取り壊し■ 有 　　□ 無 | □ 手作業■ 手作業・機械作業の併用 |
| ④基礎・基礎ぐい | 基礎・基礎ぐいの取り壊し■ 有 　　□無 | □ 手作業□ 手作業・機械作業の併用 |
| ⑤その他 | その他の取り壊し□ 有 　　■ 無 | □ 手作業□ 手作業・機械作業の併用 |

（注）分別解体等の方法については、該当がない場合は記載の必要はない。

　２．解体工事に要する費用　（直接工事費）　　　　　　　　　　　○○○○○○　円（税抜き）

　　　（注） 　・解体工事の場合のみ記載する。　　　　　　　　　（受注者の見積り金額を記入）

* 解体工事に伴う分別解体及び積込みに要する費用とする。

所在地は都道府県から記載すること

* 仮設費及び運搬費は含まない。

　３．再資源化等をする施設の名称及び所在地

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 特定建設資材廃棄物の種類 | 施設の名称 | 所在地 |
| コンクリート | ○○興業㈱ | 東京都○○区○○町○○－○○ |
| 木材 | 日本○○㈱ | 東京都○○市○○町○○－○○ |
| 木材 | ○○ボード㈱ | 東京都○○市○○町○○－○○ |
|  |  |  |

　（書ききれない場合は別紙に記入する）

　４．再資源化等に要する費用　（直接工事費）　　　　　　　　　　　　　　　　　　円（税抜き）

　　　（注）　・運搬費を含む。　　　　　　　　　　　　　　　　　（受注者の見積り金額を記入）

# 別紙２-２

法第13条及び省令第4条に基づく書面

別表１，２，３との食い違いが見られるので注意すること

　　建築物に係る新築工事等（新築・増築・修繕・模様替）

　１．分別解体等の方法　　　　　　　　　　　　　　　　（該当事項の□欄に「レ」を付すか「■」とする）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 工程ごとの作業内容及び解体方法 | 工 程 | 作 業 内 容 | 分別解体等の方法（解体工事のみ） |
| ①造成等 | 造成等の工事■ 有 　　 □ 無 | ■ 手作業□ 手作業・機械作業の併用 |
| ②基礎・基礎ぐい | 基礎・基礎ぐいの工事■ 有 　　□ 無 | ■ 手作業□ 手作業・機械作業の併用 |
| ③上部構造部分・外装 | 上部構造部分・外装の工事■ 有 　　□ 無 | ■ 手作業□ 手作業・機械作業の併用 |
| ④屋根 | 屋根の工事■ 有 　　□無 | ■ 手作業□ 手作業・機械作業の併用 |
| ⑤建築設備・内装等 | 建築設備・内装等の工事■ 有 　　□ 無 | ■ 手作業□ 手作業・機械作業の併用 |
| ⑥その他（　　　　） | その他工事■ 有 　　□ 無 | ■ 手作業□ 手作業・機械作業の併用 |

（注）分別解体等の方法については、該当がない場合は記載の必要はない。

　２．解体工事に要する費用　（直接工事費）　　　　　　　　　　　なし　　　円（税抜き）

所在地は都道府県から記載すること

　３．再資源化等をする施設の名称及び所在地

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 特定建設資材廃棄物の種類 | 施設の名称 | 所在地 |
| コンクリート | ○○興業㈱ | 東京都○○区○○町○○－○○ |
| ｱｽﾌｧﾙﾄ・ｺﾝｸﾘｰﾄ | ○○建材㈱ | 東京都○○市○○町○○－○○ |
| 木材 | 日本○○㈱ | 東京都○○市○○町○○－○○ |
| 木材 | ○○ボード㈱ | 東京都○○市○○町○○－○○ |

　　（書ききれない場合は別紙に記入する）

４．再資源化等に要する費用　（直接工事費）　　　　　　　　　　　　　　　　　円（税抜き）

　　　（注）　・運搬費を含む。　　　　　　　　　　　　　　　（受注者の見積り金額を記入）

# 別紙２-３

法第13条及び省令第4条に基づく書面

建築物以外のものに係る解体工事又は新築工事等（土木工事等）

　１．分別解体等の方法　　　　　　　　　　　　　　　　（該当事項の□欄に「レ」を付すか「■」とする）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 工程ごとの作業内容及び解体方法 | 工 程 | 作 業 内 容 | 分別解体等の方法（解体工事のみ） |
|  ①仮設 | 仮設工事□ 有 　　■ 無 | □ 手作業□ 手作業・機械作業の併用 |
| ②土工 | 土工事□ 有 　 ■ 無 | □ 手作業□ 手作業・機械作業の併用 |
| ③基礎 | 基礎工事□ 有 　 ■ 無 | □ 手作業□ 手作業・機械作業の併用 |
| ④本体構造 | 本体構造の工事□ 有 　 ■ 無 | □ 手作業□ 手作業・機械作業の併用 |
| ⑤本体付属品 | 本体付属品の工事□有 　　■ 無 | □ 手作業□ 手作業・機械作業の併用 |
| ⑥その他（配電盤等基礎等） | その他工事■有 　　□ 無 | □ 手作業■ 手作業・機械作業の併用 |

（注）分別解体等の方法については、該当がない場合は記載の必要はない。

　２．解体工事に要する費用　（直接工事費）　　　　　　　　　　　なし　　　　円（税抜き）

　　　（注）　 ・解体工事の場合のみ記載する。　　　　　　　　　（受注者の見積り金額を記入）

* 解体工事に伴う分別解体及び積込みに要する費用とする。

所在地は都道府県から記載すること

* 仮設費及び運搬費は含まない。

　３．再資源化等をする施設の名称及び所在地

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 特定建設資材廃棄物の種類 | 施設の名称 | 所在地 |
| コンクリート | ㈱○○産業 | 東京都△△区△△―△△ |
| コンクリート | ㈱□□工業 | 東京都○○区○○―○○ |
| ｱｽﾌｧﾙﾄ･ｺﾝｸﾘｰﾄ | △△△△ | 東京都△△区△△―△△ |
| 木材 | ○○チップ工場 | 東京都□□区□□―□□ |

　　（書ききれない場合は別紙に記入する）

４．再資源化等に要する費用　（直接工事費）　　　　　　　　　　○○○○○○　　円（税抜き）

　　　（注）　・運搬費を含む。　　　　　　　　　　　　　　　　　（受注者の見積り金額を記入）

# 別紙３

通 　知 　書

工事着工日より前に通知する年月日を記入する

第　　　　 号

令和　　年 　 月 　 日

　　　　○○　知事　　殿

　　　　　　 　　　 　　（工事発注者）発 注 者 名： 日本下水道事業団　　○○

　　　　　　 　　　　　　　　　　　 　　　　　　 住　所： ○○○○○○○○○

 　　 （通 知 者）職 ・氏　名： 　○○○本部長　　○○ ○○

 　　建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律第11条の規定により、下記のとおり

　　通知します。

記

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 連絡先 | 所属名 | 日本下水道事業団○○総合事務所○○事務所 |
| 担当者職 | 監督職員　  |
| 住　　　　所 | ○○県○○市○○町○○－○○ |
| 電話番号 | ○○ － ○○○○ － ○○○○  |
| 工事の内容 | 工事の名称 | ○○市　○○浄化センター　　○○○○建設工事 |
| 工事の場所 | 　○○県△△市□□町△△丁目地先 |
| 工事の概要 | 工事の種類と規模（該当事項の□欄に「レ」を付すか「■」とする） |
| □建築物に係る解体工事　　　　　用途　 　、階数 　　、工事対象床面積 ㎡ |
| □建築物に係る新築又は増築の工事 　用途　　 、階数 　　、工事対象床面積 　　㎡ |
| □建築物に係る新築工事等であって新築又は増築の工事に該当しないもの　　　　　　　　　　　　　　　　用途　 　、階数 　　、請負代金 　 万円(税込) |
| ■建築物以外のものに係る解体工事又は新築工事等( 舗装 　　　　 )注　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 請負代金　　　　　万円(税込) |
| 工 期 | 令和○○　年○○　月　○○　日 ～ 令和○○年○○　月　○○日工事着工予定日：令和○○ 年○○月○○ 日  |
| 請負者 | 会社名 | ○○建設㈱ | 現場代理人 | 　 |
| 所在地 | 〒○○○－○○○　　東京都千代田区○○町○○―○○ |
| 電話番号 | ○○－○○○○－○○○○(内線○○○) | ＦＡＸ | ○○- ○○○○ - ○○○○ |

※受付番号：

注　建築物以外のものに係る解体工事又は新築工事等の場合は工事の具体的な種類を記入する。

 （例：舗装、築堤、土地改良等）

# 別紙４

再 資 源 化 等 報 告 書

令和　　　年 　 月　　　　日

（発注者）

　日本下水道事業団　　○○○　　様

 氏名　　　　　○○建設株式会社 　東京支店長　　解体　進

 （郵便番号　○○○－○○○○） 電話番号 ０３ － ○○○○ － ○○○○

 住所 　　　東京都千代田区○○町○○丁目○○番地○○号

 建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律第18条第1項の規定により、下記のとおり、特定建設資材廃棄物の再資源化等が完了したことを報告します。

記

１．工事の名称 　　　 ○○市　○○浄化センター　　○○○○建設工事

２．工事の場所 　　　　 ○○県△△市□□町△△丁目地先

３．再資源化等が完了した年月日　　令和○○年　○○　　月　○○日

所在地は都道府県から記載すること

４．再資源化等をした施設の名称及び所在地

（書ききれない場合は別紙に記載）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 特定建設資材廃棄物の種類 | 施　設　の　名　称 | 所　在　地 |
| コンクリート | ㈱○○産業 | △△県△△市△△―△△ |
| アスファルトコンクリート | ○○工業㈱ | △△県△△市△△―△△ |
| アスファルトコンクリート | △△△△ | △△県△△市△△―△△ |
| 木　材 | ㈱▽▽センター | △△県△△市△△―△△ |

５．特定建設資材廃棄物の再資源化等に要した費用　 　　　　○○○○　　　万円（税込み）

６． 添付資料（該当事項の□欄に「レ」を付すか「■」とする）

■再生資源利用実施書（必要事項を記載したもの）

■再生資源利用促進実施書（必要事項を記載したもの）

# 別紙５

# 別紙６

別紙７

告　知　書

下請契約日より前に告げる年月日を記入

令和　　年　　月　　　日

（下請負人）

　株式会社　○○工業　　様

 氏名　　　○○○建設株式会社　東京支店長　　解体　進

 （郵便番号○○○－○○○○）電話番号　○○－ ○○○○ － ○○○○

 住所 東京都千代田区○○町○○丁目○○番○○号

 建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律第12条第2項の規定により、対象建設工事の分別解体等の計画等に係る事項について下記のとおり告知します。

記

１．工事の名称 ○○市　○○浄化センター　　○○○○建設工事

２．工事の場所 ○○県△△市□□町△△丁目地先

３．告知内容　　別添資料のとおり

４．添付資料　（該当事項の□欄に「レ」を付すか「■」と付すること。）

　　①別表（別表1～3のいずれかに必要事項を記載したもの）

 □別表1（建築物に係る解体工事）

　　　 □別表2（建築物に係る新築工事等（新築・増築・修繕・模様替））

　　 　■別表3（建築物以外のものに係る解体工事又は新築工事等（土木工事等））

 ②工程の概要を示す資料

 ■工程表

# 別紙８-１

法第13条及び省令第4条に基づく書面(下請契約用)

（建築物に係る解体工事の場合）

１．分別解体等の方法

（該当事項の□欄に「レ」を付すか「■」とする）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 工程ごとの作業内容及び解体方法 | 工　　　　　程 | 作　業　内　容 | 分別解体等の方法 |
| ①建築設備・内装材等 | 建築設備・内装材等の取り外し■有　□無  | ■手作業□手作業・機械作業の併用併用の場合の理由( ) |
| ②屋根ふき材  | 屋根ふき材の取り外し■有　□無  | □手作業■手作業・機械作業の併用併用の場合の理由( ) |
| ③外装材・上部構造部分  | 外装材・上部構造部分の取り壊し■有　□無  | □手作業■手作業・機械作業の併用  |
| ④基礎・基礎ぐい | 基礎・基礎ぐいの取り壊し ■有　□無 | □手作業■手作業・機械作業の併用  |
| ⑤その他( ) | その他の取り壊し□有　■無 | □手作業□手作業・機械作業の併用  |

２．解体工事に要する費用（見積金額）　　　　　　　　　 　　　　○○○○○○　　　　円(税込)

※　解体工事に要する費用とは、分別解体から運搬車への積込みに要する費用で、

解体工事に伴う仮設費及び運搬費は含まないものとする。

３．再資源化等をするための施設の名称及び所在地 　　　　 　　　　　 　該当なし

　　　（記載しない）

４．特定建設資材廃棄物の再資源化等に要する費用 　　　　 　　　　　 　該当なし

　　　（記載しない）

# 別紙８-２

法第13条及び省令第4条に基づく書面(下請契約用)

（建築物に係る新築工事等の場合）

１．分別解体等の方法

（該当事項の□欄に「レ」を付すか「■」とする）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 工程ごとの作業内容及び解体方法 | 工　　　　　程 | 作　業　内　容 | 分別解体等の方法 |
| ①造成等  | 造成等の工事■有　□無  | ■手作業□手作業・機械作業の併用 |
| ②基礎・基礎ぐい  | 基礎・基礎ぐいの工事■有　□無  | ■手作業□手作業・機械作業の併用 |
| ③上部構造部分・外装  | 上部構造部分・外装の工事■有　□無  | ■手作業□手作業・機械作業の併用 |
| ④屋根 | 屋根の工事 ■有　□無 | ■手作業□手作業・機械作業の併用  |
| ⑤建築設備・内装等 | 建築設備・内装等の工事□有　■無 | □手作業□手作業・機械作業の併用  |
| ⑥その他( 　 ) | その他の工事□有　■無 | □手作業□手作業・機械作業の併用 |

２．解体工事に要する費用（見積金額）　　　　　　　　　　　　　　　　 な　し

３．再資源化等をするための施設の名称及び所在地 　　　　 　　　　　　　該当なし

　　　　　（記載しない）

４．特定建設資材廃棄物の再資源化等に要する費用 　　　　 　　　　　 　該当なし

　　　（記載しない）

# 別紙８-３

法第13条及び省令第4条に基づく書面(下請契約用)

（建築物以外のものに係る解体工事又は新築工事等（土木工事等）の場合）

１．分別解体等の方法

（該当事項の□欄に「レ」を付すか「■」とする）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 工程ごとの作業内容及び解体方法 | 工　　　　　程 | 作　業　内　容 | 分別解体等の方法（解体工事のみ） |
| ①仮設  | 仮設工事■有　□無  | □手作業■手作業・機械作業の併用 |
| ②土工  | 土工事■有　□無  | □手作業■手作業・機械作業の併用 |
| ③基礎  | 基礎工事□有　■無  | □手作業□手作業・機械作業の併用 |
| ④本体構造 | 本体構造の工事 □有　■無 | □手作業□手作業・機械作業の併用  |
| ⑤本体付属品 | 本体付属品の工事□有　■無 | □手作業□手作業・機械作業の併用  |
| ⑥その他( ) | その他の工事□有　■無 | □手作業□手作業・機械作業の併用 |

２．解体工事に要する費用（見積金額）　　　　　　　　　　 　　　○○○○○○　　円(税込)

　（注）解体工事に場合のみ記載する。

※　解体工事に要する費用とは、分別解体から運搬車への積込みに要する費用で、

解体工事に伴う仮設費及び運搬費は含まないものとする。

３．再資源化等をするための施設の名称及び所在地 　　　　 　　　　　 　該当なし

　　　（記載しない）

４．特定建設資材廃棄物の再資源化等に要する費用 　　　　 　　　　　 　該当なし

　　　（記載しない）